



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近 畿 地 方 整 備 局

資 料 配 布

配 布 日 時

平成29年10月 5日
14時00分

件 名

大阪湾にどんな生き物がいたかな??
～「第10回大阪湾生き物一斉調査 結果発表会」を開催～

概 要

今年の5～6月に大阪湾岸25地点で開催された「第10回 大阪湾生き物一斉調査」の結果発表会を開催します。

結果発表会では、調査に参加した団体の発表及び今回で調査が10回目を迎えるため、調査に参加することの意義や今後の調査に期待することについてパネルディスカッション等を行います。

今年は、生き物一斉調査で初めて貴重種の「ウモレマメガニ」発見！スナメリも10頭確認できました！！

【結果発表会の概要】

○日時：平成29年10月15日（日）12時30分～17時00分

○場所：大阪市立自然史博物館 講堂
（大阪市東住吉区長居公園1-23）

【主な内容（予定）】

●各団体の調査の取組や結果について

●大阪湾生き物一斉調査についてのコメント

（大阪大学大学院 教授 西田修三氏、奈良女子大学 名誉教授 和田恵次氏）

●パネルディスカッション

取 扱 い

配 布 場 所

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

大阪湾環境再生連絡会 大阪湾生き物一斉調査プログラム実行委員会

事務局：近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所 調査課

課長 中野 ^{なかの}和之^{かずゆき} TEL 078-331-0058(直通)

第10回 大阪湾生き物一斉調査

結果発表会

平成 29 年 5 月 27 日（土）（一部の団体では、5～6 月の他の日に実施）に、大阪湾の 25 箇所で 28 団体 1,101 人が参加して、「第 10 回大阪湾生き物一斉調査」を行いました。「大阪湾生き物一斉調査」とは、大阪湾の沿岸で活動する団体と一緒に大阪湾内の各地の生き物を一斉に調査する取り組みです。

調査に関する情報交換及び 10 回の調査を実施して調査に参加することの意義や今後の調査に期待すること等についてのパネルディスカッションを行う結果発表会を開催しますので、ぜひご参加下さい。

日時 平成 29 年 10 月 15 日（日）
[12:30～17:00]

場所 大阪市立自然史博物館 講堂

※事前申し込み不要

※参加費無料 ただし、博物館の入館料が必要です。

（大人：300 円、大学・高校生：200 円、

中学生以下・市内在住の 65 歳以上の方・障害者手帳をお持ちの方：無料）

プログラム（予定）

○ 講堂前にてポスターセッションを実施[12:30～17:00]（各団体）

13:30	調査概要等説明	事務局
13:45	口頭発表	各調査参加団体
15:40	調査テーマ「アサリとヒメアサリ」に関するコメント	山西 良平氏（大阪湾海岸生物研究会）
16:00	大阪湾生き物一斉調査についてのコメント	西田 修三氏（大阪大学大学院 工学研究科 教授） 和田 恵次氏（奈良女子大学 名誉教授）
16:20	パネルディスカッション	山西 良平氏（大阪湾海岸生物研究会） 石田 惣氏（大阪市立自然史博物館） 渡部 哲也氏（西宮市貝類館） 柏尾 翔氏（きしわだ自然資料館） 北藤 真人氏（海遊館） 岩井 克巳氏（NPO 法人 環境教育技術振興会）

【主催】大阪湾環境再生連絡会 大阪湾生き物一斉調査プログラム実行委員会
（事務局：国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所 調査課）

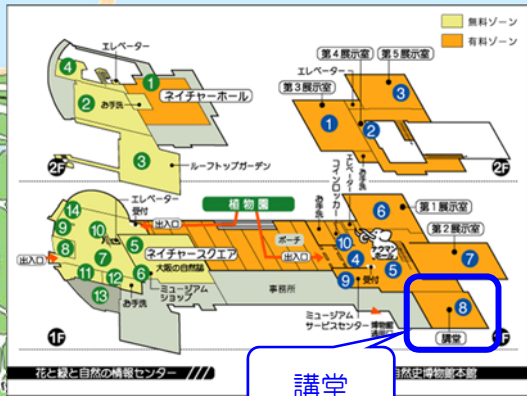
【共催】大阪市立自然史博物館

【協力】大阪湾海岸生物研究会

【お問い合わせ先】いであ株式会社環境技術部（担当：藤井、秋元） 電話：06-4703-2863

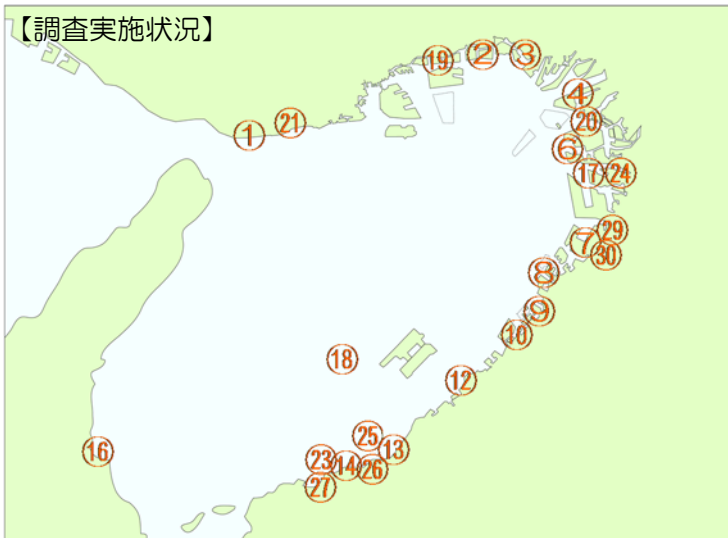
FAX: 06-4703-2856 メール: fkiyoka@ideacon.co.jp（@は半角にしてください）

【会場案内】



■ 無料ゾーン
■ 有料ゾーン
■ 地下駐車場出入口 (車)
■ 地下駐車場出入口 (人)
 ※公園内道路には車は入れません。

アクセス：地下鉄御堂筋線「長居」駅 南改札口3号出口から東へ約800m
JR 阪和線「長居」駅 東出口から東へ約1km



【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア[5/27]
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/25]
19 住吉川河口	豊かな森川海を育てる会[6/10]
2 香櫛園浜	西宮市貝類館[5/27]
3 甲子園浜	NPO法人 海浜の自然環境を守る会[5/27、5/28]
16 洲本市大浜海岸	神戸市立須磨海浜水族園、成ヶ島を美しくする会 [5/13]

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 神崎川河口 (矢倉海岸)	西淀自然文化協会[5/27]
20 天保山	海遊館[5/27]
6 野鳥園臨港緑地 (大阪南港野鳥園)	NPO法人 南港ウェットランドグループ[6/10]
17 堺浜友海ビーチ (堺2区生物共生型護岸)	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会)、釣り文化協会[6/10]
24 堺浜自然再生 ふれあいビーチ	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会) [5/13]
29 諏訪の森海岸	海と緑とこどもの会[5/12]
7 高師浜	浜寺公園自然の会[5/28]
30 浜寺水路	浜寺公園自然の会 [5/26]
8 大津川河口 (左岸)	きしわだ自然資料館[5/28]
9 阪南2区造成干潟	きしわだ自然資料館[5/27]
10 近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/27] NPO法人 シニア自然大学校 調査研究部 森と海の自然科[6/8]
12 榎井川河口・岡田浦海岸	男里川干潟を守る会、大阪府立泉鳥取高等学校 フィールドワーク部[5/27]
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、きしわだ自然資料館[6/8]
25 尾崎海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (海のふしぎ観察会) [5/27]
26 波有手海岸	NPO法人 環境教育技術振興会、フロジス[5/12]
14 せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会[5/27]
23 長松海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (空の会 自然環境市民大学) [6/7]
18 大阪湾[ナリ調査]	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/17、6/3]
27 深日漁港干潟	岬町立岬中学校、(一社)大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム [5/30]



■第10回大阪湾生き物一斉調査 調査概要

① 調査の趣旨

- 『大阪湾生き物一斉調査』は、大学・市民団体・国および地方公共団体等で構成する「大阪湾環境再生連絡会」が大阪湾の沿岸で活動する団体の協力を得ながら、皆さんと一緒に各地の生き物を一斉に調査する取り組みです。
- この調査の結果は大阪湾の各地の水環境を把握する基礎資料にします。

② 調査日

平成29年5月27日（土） ※一部の団体では5～6月の別の日に実施

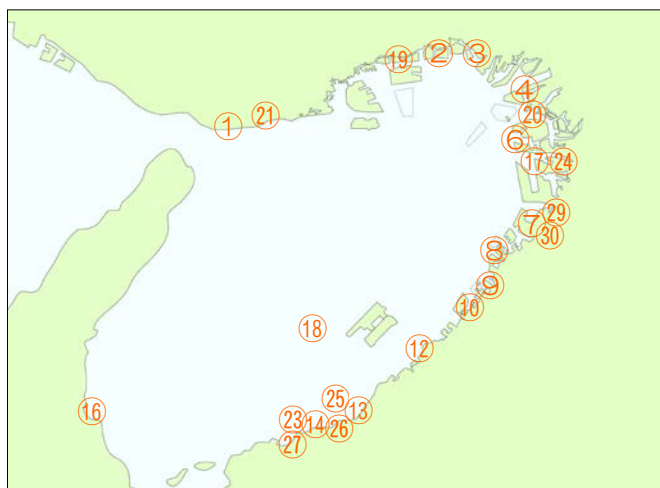
③ 調査地点

下の図に示す25箇所で調査を実施しました。

④ 調査参加人数

1,101人（28団体）

【調査実施状況】



【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア[5/27]
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/25]
19 住吉川河口	豊かな森川海を育てる会[6/10]
2 香櫛園浜	西宮市貝類館[5/27]
3 甲子園浜	NPO法人 海浜の自然環境を守る会[5/27、5/28]
16 洲本市大浜海岸	神戸市立須磨海浜水族園、成ヶ島を美しくする会 [5/13]

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 神崎川河口 (矢倉海岸)	西淀自然文化協会[5/27]
20 天保山	海遊館[5/27]
6 野島園臨港緑地 (大阪南港野島園)	NPO法人 南港ウェットランドグループ[6/10]
17 堺浜友海ビーチ (堺2区生物共生型護岸)	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会)、釣り文化協会[6/10]
24 堺浜自然再生 ふれあいビーチ	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会) [5/13]
29 諏訪の森海岸	海と緑とこどもの会[5/12]
7 高師浜	浜寺公園自然の会[5/28]
30 浜寺水路	浜寺公園自然の会 [5/26]
8 大津川河口 (左岸)	きしわだ自然資料館[5/28]
9 阪南2区造成干潟	きしわだ自然資料館[5/27]
10 近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/27] NPO法人 シニア自然大学校 調査研究部 森と海の自然科[6/8]
12 櫻井川河口・岡田浦海岸	男里川干潟を守る会、大阪府立泉鳥取高等学校 フィールドワーク部[5/27]
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、きしわだ自然資料館[6/8]
25 尾崎海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (海のふしぎ観察会) [5/27]
26 波有手海岸	NPO法人 環境教育技術振興会、プロロシス[5/12]
14 せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会[5/27]
23 長松海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (空の会 自然環境市民大学) [6/7]
18 大阪湾[刈刈調査]	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/17、6/3]
27 深日漁港干潟	岬町立岬中学校、(一社)大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム [5/30]

【参考：これまでの調査状況】

項目	第1回 (2008年)	第2回 (2009年)	第3回 (2010年)	第4回 (2011年)	第5回 (2012年)	第6回 (2013年)	第7回 (2014年)	第8回 (2015年)	第9回 (2016年)
調査参加人数 (人)	467	666	792	931	1,328	1,375	1,244	1,227	1,080
地点数 (箇所)	15	15	17	18	21	23	22	24	26
確認種数 (種)	410	533	474	392	503	660	590	572	713
貴重種出現種 (種)	40	49	48	51	62	75	74	94	94

- 注) 1. 大阪湾生き物一斉調査での確認状況を示しており、大阪湾における生き物の種類や貴重種の種類の増減を示しているものではありません。
2. 貴重種は基本的に水生生物を対象に選定したものです。